

漢字学習の秘訣

その国語力は、わが国の場合、漢字力が基礎になっています。深い意味を持った言葉の多くは漢語であり、それは漢字によって組立てられているからです。だから、あらゆる学問を進めていくための最も重要な基礎は、漢字の学習である、ということが出来ます。

漢字は、すでに述べましたように、言葉と同じく幼児期に、生活の中で自然のうちに習得させるべきものです。しかし、幼児期に漢字を学習しないで過ぎてきてしまった人は、これからどのような学習をしたらよいのでしょうか。

幼児は記憶力が強く、聞くもの見るものを片っぱしから無雑作に覚えてしまいます。こういう機械的な覚え方は、幼児期を過ぎると次第に衰え、代って論理的な覚え方が発達して来ます。従来漢字学習は、機械的な記憶の衰えた子供たちに機械的な記憶を押しつけて来ました。

整という字について説明しましたように、漢字は論理的に作られていますので、漢字の構成法を知って体系的に学習していけば、覚え

やすいばかりでなく、記憶が確実に成り、それに何よりも学習が楽しいものになります。

大部分の漢字は、部首と呼ばれる部品の組合せで作られています。当用漢字は 1850 字ありますが、これに使われている部首は 192 個しかありません。192 個の部首がいろいろに組合せられて、1850 字の当用漢字が作られているわけです。

だから、これらの部首の持つ意味や性格を知れば、当用漢字はもとより、それに数倍する漢字の意味や読み方を知ることが出来ます。これからの漢字学習は、こういう漢字の構造を知って、体系的に論理的に進めていかなければなりません。それが漢字学習の秘訣です。これからそれを披露していきたいと思えます。